

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒108－8501
住 所 東京都港区港南2丁目13-40
氏 名 東洋水産株式会社
代表取締役社長 今村 将也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第 9 条第 1 項（同条第 4 項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	東洋水産株式会社		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 川崎区東扇島25-3		
該当する事業者 の要件	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の業種	大分類	H	運輸業，郵便業
	中分類	47	倉庫業
主たる事業 の内容	冷凍倉庫業		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量	4,858	k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t－CO ₂

(第2面)

計 画 期 間	2019 年度 ~ 2021 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

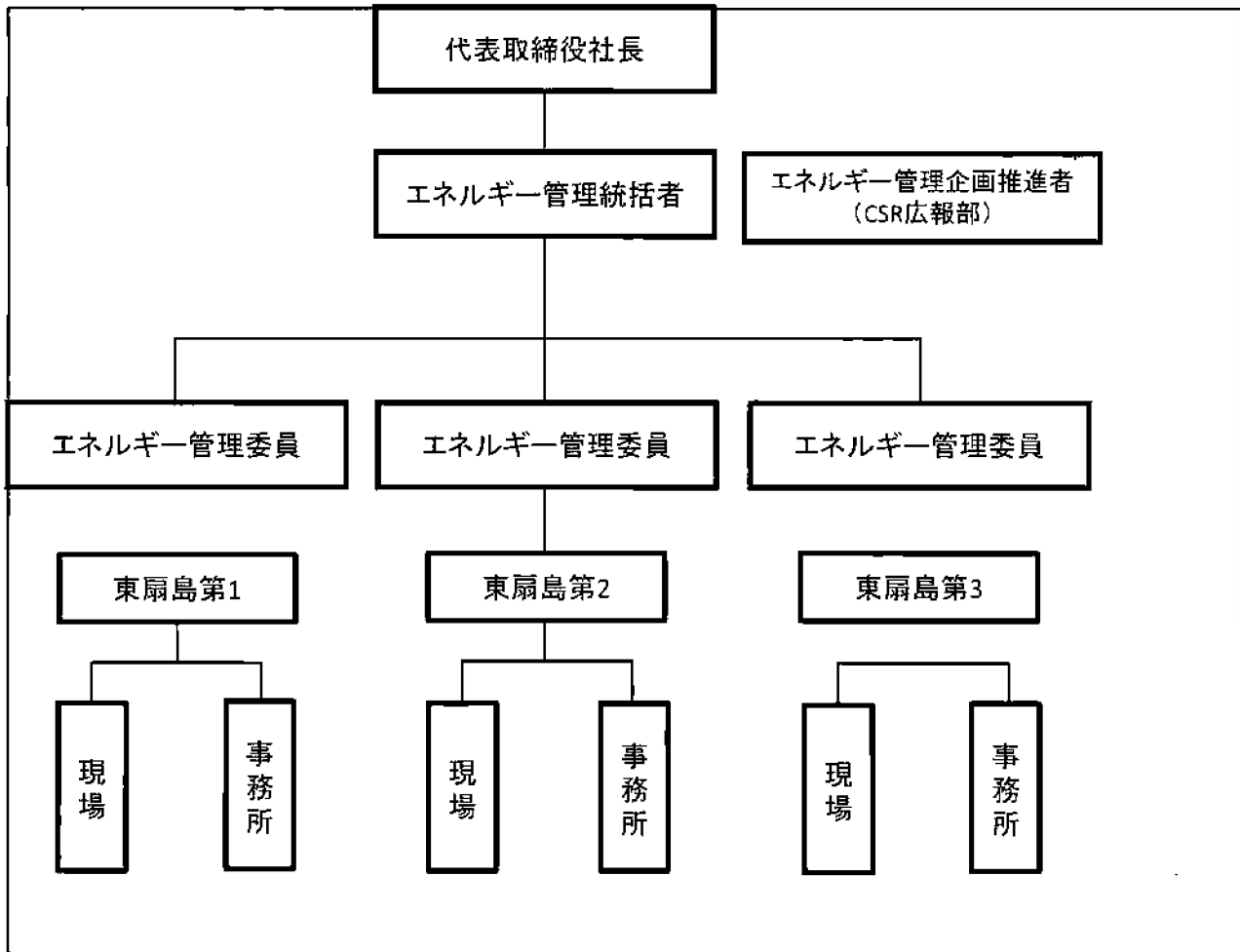
(1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

当冷蔵部は当社の品質・環境方針に基づき事業所内の省エネルギー活動を推進する。
○持続可能な社会の実現
全ての業務分野で、CO2や廃棄物の削減・省エネ・省資源等を通じて環境負荷低減に努めるとともに、生物多様性や生態系の保護を推進する。

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

当冷蔵部では社内の品質・環境マニュアルに基づき、原則として年2回の内部監査を計画し実行している。 内部監査に基づき、不適事項等あれば改善を行う。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
基準	年度	2018		年度	
目標	年度	2021		年度	
基準	排出量	(実)	9,281	(実)	
		(調)	9,030 t-CO ₂	(調)	t-CO ₂
目標	排出量	(実)	9,000	(実)	
		(調)	t-CO ₂	(調)	t-CO ₂
削減	量	(実)	281 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
内訳	対策実施による削減量	(実)	281 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
	上記以外の削減量	(実)	0 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
削減	率	(実)	3.0 %	(実)	%

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
原単位等	の活動量	延床面積			
原単位	の単位	t-CO ₂ /千㎡			
基準	年度の値	99.36			
目標	年度の値	96.40			
削減	率	3.0 %		%	

ウ 目標設定に関する説明

2019年より東扇島第三冷蔵庫にて高効率の冷凍機へ更新工事と照明機器のLED化を行っている。2019年より東扇島第二冷蔵庫は外壁に断熱塗料の塗装を行っている。東扇島第一は非常用照明のLED化を行っている。その中で年1%、3年間で3%程度の削減目標とする。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

①全国設備担当者会議を年1回実施し省エネに関して意見情報交換を行う。 ②事務所にてクールビズの実施
--

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容（別表第 1 から 6 等を参考に記載してください。）

計 画	東扇島第三冷蔵庫の冷凍機更新工事と棟内照明のLED化 東扇島第二冷蔵庫の外壁断熱塗装工事 東扇島第一の非常用照明LED化工事 冷凍設備の自社による定期点検と空調設備と冷凍設備の外部の専門業者による点検及び補修の実施	
第 1 年 度		
第 2 年 度		
第 3 年 度		
計画期間における取組の評価 （第 3 年度の報告時に記載）		

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

現在時点なし

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検 討 結 果
太 陽 光	×	
風 力	×	
バ イ オ マ ス	×	
未 利 用 エ ネ ル ギ ー	×	
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム(FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	特になし
第 1 年 度	
第 2 年 度	
第 3 年 度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	・ 環境教育及び全国設備担当者を交えた意見交換会の実施（年 1 回予定） ・ クールビズの実施 ・ 社用車のエコドライブの実施
第 1 年 度	
第 2 年 度	
第 3 年 度	

7 基準年度のエネルギー起源CO₂の排出の量等の実績（1、2号該当者等）

（1）事業者単位

ア エネルギー起源CO₂の排出量

(実)	9,281	t-CO ₂
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

4,858	K L
-------	-----

ウ 事業所の数

3

（2）事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
東洋水産株式会社 冷蔵部 東扇島第二冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島22-1	3,482 t-CO ₂
東洋水産株式会社 冷蔵部 東扇島第一冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島25-3	2,976 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
東洋水産株式会社 冷蔵部 東扇島第三冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島30-3	2,823 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂